



第61期(平成21年3月期) 第2四半期決算説明資料

2008年10月30日



東洋水産株式会社

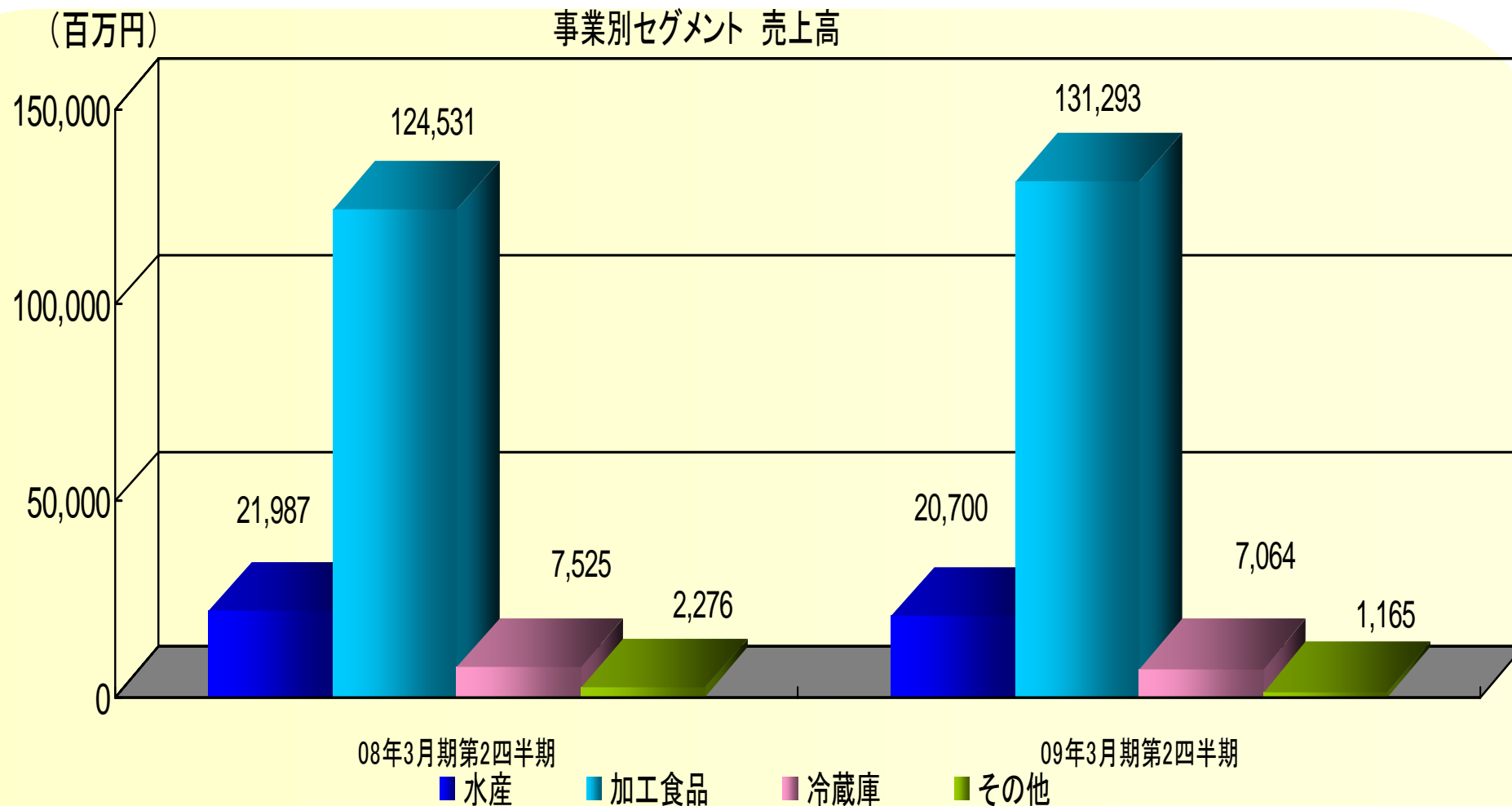


第2四半期(累計)連結業績

	08/3期 実績	09/3期 実績	前年比増減		計画比増減		計画
			金額	率(%)	金額	率(%)	
売上高	156,321	160,223	+3,902	+2.5	+223	+0.1	160,000
営業利益	9,098	13,002	+3,903	+42.9	+1,002	+8.4	12,000
経常利益	11,461	13,948	+2,486	+21.7	+948	+7.3	13,000
四半期 純利益	5,515	7,901	+2,386	+43.3	+701	+9.7	7,200



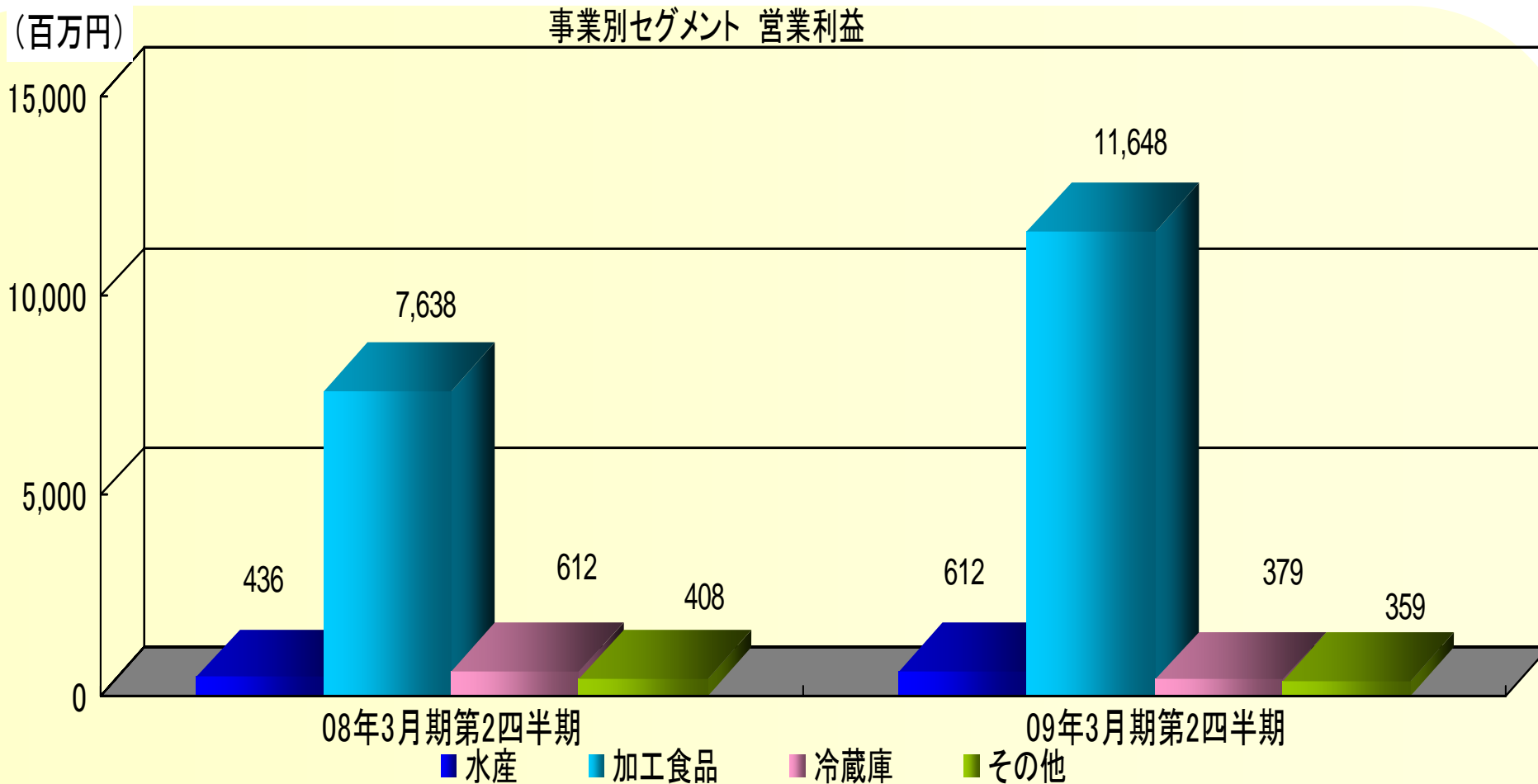
連結決算概要増減要因



	魚介類	加工食品	冷蔵庫	その他
増 減	△1, 287	+6, 761	△460	△1, 111



連結決算概要増減要因



	魚介類	加工食品	冷蔵庫	その他
増 減	+176	+4,009	△232	△48



国内事業について



国内事業増減益分析

◇国内加工食品

- ・原材料比率上昇
(小麦粉、パーム油、包装資材など)
- ・その他売上原価上昇など
- ・販売促進費減少
- ・価格改定による効果

合計

+約36億円

◇水産

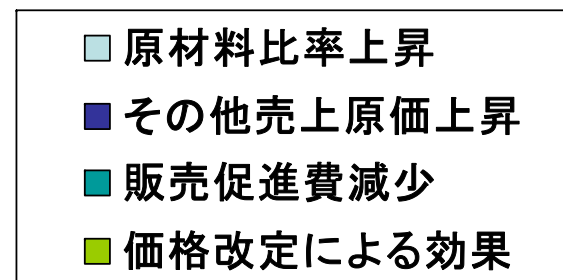
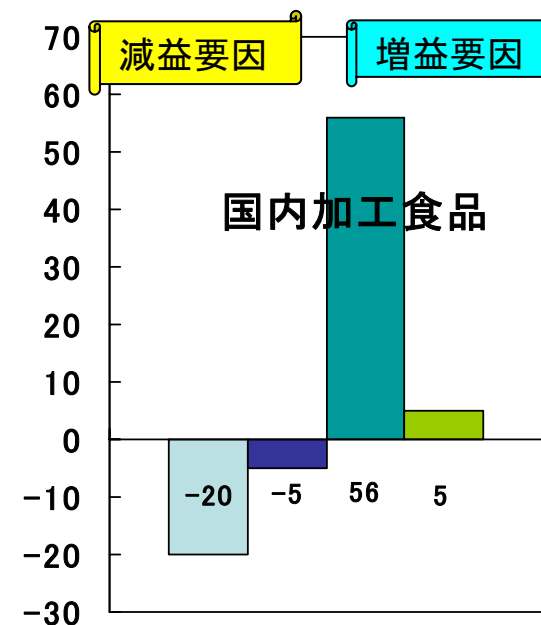
- ・得意商材利益改善

+約 2億円

◇冷蔵庫

- ・中国産貨物、水産物取り扱い
減少による利益減少

△約 2億円





国内即席麺

- ・価格改定による既存品売上減少
- ・価格対応新商品の販売堅調
- ・基幹ブランド商品 キャンペーン
 - ①「赤いきつね・緑のたぬき・白いカもちうどん」
〈TU→YU モバイルデビュー! 新曲プレゼント〉
 - ②「麺づくり」〈みんなの愛されグッズプレゼント〉
- ・企画商品
 - ①Yahoo!JAPAN との”ラーメン特集2008”コラボレーション
〈カップめんバトル!!投票で新しいカップめんを作ろう!!〉





生 麺

- ・内食回帰傾向により販売好調
- ・猛暑による冷しラーメン
ざるラーメンなど好調

- ・「ちゃんこダイニング若」、
石塚英彦氏との
コラボレーション商品拡充
- ・メニュー提案商品の拡販





今期の見通し

- 下期における再度小麦値上げ
- 不透明な販売環境
- 商品ラインナップの充実
- コラボレーション商品
- メニュー提案商品



会社計画の達成に向け努力



新工場および埼玉工場改築進捗

仮称 館林新工場
2009年12月完成予定

埼玉工場
2010年5月工事(改築)完成予定





今期連結通期予想

(単位:百万円)

	09年3月期 計画	08年3月期 実績	前年比
売上高	325,000	314,744	+10,256 + 3.3%
営業利益	22,000	20,222	+ 1,778 + 8.8%
経常利益	24,000	22,623	+ 1,377 + 6.1%
当期純利益	13,500	11,382	+ 2,118 +18.6%

米国即席麺事業 業績概要

(単位:千ドル)

	当期 4/01/08~9/30/08		昨年比	前期 4/01/07~9/30/07	
	金額	構成比		金額	構成比
売上高(NET)	286,443	100.0%	126.5%	226,453	100.0%
営業利益	27,083	9.5%	133.2%	20,326	9.0%
税引前利益	31,353	10.9%	118.4%	26,476	11.7%
当期純利益	21,703	7.6%	133.3%	16,286	7.2%



この説明会資料に掲載されている、東洋水産株式会社の計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に対しての見通しであり、現時点で入手できる情報から得られた東洋水産株式会社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績については様々な要因により、見通しとは異なる結果をもたらさうることをご承知おきください。



東洋水産株式会社